

学習指導要領

AIの進化、グローバル社会、少子化・高齢化、SDGs、Society5.0 到来など

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、
未来の創り手となるための資質・能力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

「カリキュラム・マネジメント」の確立

「主体的・対話的で深い学び」による授業改善

学びに向かう力、
人間性など

新しい時代に必要な資質・能力の育成

知識及び技能

思考力、判断力、
表現力など

授業者（教える側）から学習者（学ぶ側）主体への転換

ニセコ町が目指す教育

◎「ニセコスタイルの教育」

「豊かな学びの体験」

- ・コミュニティ・スクール ・アウトドア体験
- ・英語学習 ・Enjoy English ・放課後教室
- ・ニセコ学 ・職場体験 ・アスリート訪問
- ・国際理解・多文化交流 ・HIS交流

◎「地域全体で子どもを育む体制」

「教育の質の向上」

- ・学校における働き方改革（勤務環境改善）
- ・学校・家庭・地域との連携・協働
- ・CS推進 ・読書環境づくり（あそぶっく）
- ・文化・スポーツ環境整備 ・指導者育成

【9つの目標・25の施策】

《3つの基本方向》

子どもの
生きる力を
育む

学校の
教育力を
高める

学びの
気運を育む

ニセコ町教育振興基本計画

ニセコ町教育大綱

ニセコ町教育目標

★「子どもの生きる力を育む」

1 豊かな心と健やかな体の育成

○子育て支援の推進

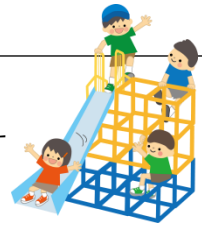
- 楽しく、安心して子育てができる場の提供
(乳幼児と保護者の交流、子育て情報の提供、保健師や栄養師による相談・助言、一時保育・休日保育、子育て講座等の開催)

○人権・健康教育の推進

- 学齢期における子供の豊かな心や人間性の育成
(「相互扶助理念」の定着、人権・多様性の尊重、他者を思いやる心を育てる取組、道徳教育への対応)
- 健やかな体を育てる教育環境の充実
(学校保健体制の充実、栄養教諭による食育指導、運動部活動支援、児童生徒の健康診断、フッ化物洗口など歯・口腔の健康づくり)

○幼児教育・保育の推進

- 子どもにたくさんの学びや発達を促す運営の充実
- 自然の中や戸外で遊べる環境の見直し
- 資質能力の向上を目指した園内研修の計画的実施
(発達段階に応じた運動機能や情緒面・知的な面・社会性などの育成、コミュニティ・スクールの取組、英語に触れる機会の設定、小学校との接続)



○学校給食の推進

- 安全・安心な給食運営
(地場産品の活用、衛生管理への留意、望ましい食習慣・生活習慣の定着、食の大切さを学ぶ食育指導)
- 保護者の負担軽減、児童生徒増加への対応
(献立の工夫、生産者・納入事業者との連携、第3子以降の給食費免除、値上げ抑制、設備の計画的な充実
アレルギー対応に係る検討)



2 生活習慣と社会性の育成

○家庭教育支援の推進

- 家庭と学校との連携強化
(家庭教育学級の実施、生活習慣の確立に向けた啓発・支援の充実)

○社会参画・体験教育の推進

- 社会参画につながる学習機会の提供・支援
(子ども議会活動、職場体験・現場実習、外部人材による特別授業、コミュニティ・スクールとの連携)

3 確かな学力の育成

○ニセコスタイルの一貫教育推進

- 各学校・幼児センターが連携した特色ある教育の実践
(英語教育の充実～外国語科・外国語活動の必修化と同等水準の取組推進・ALTの人材活用、「ニセコ学」の実践とカリキュラム作成)
- 社会に開かれた教育課程の編成と実施
(TT・習熟度別指導・アクティブ・ラーニングなど多様な指導方法の取組、スクールコーディネーターによる学校支援)

○特別支援教育の推進

- 学ぶ環境と教職員の指導力向上
(特別支援学級の適切な運営、教育支援委員会における情報共有・指導反映、保護者相談・啓発、特別支援講師の配置、通級指導支援)



★「学校の教育力を高める」

4 学校経営の充実

○コミュニティ・スクールの推進

- 「ニセコに誇りを持ち、たくましく生きる人」の育成
(「ニセコ・アクションプラン」に基づく部会活動の活発化⇒
学校経営、教育内容への効果的反映、保護者やCS委員等との連携、各種情報の発信、地域と連携した学校行事運営)



○生徒指導支援の推進

- 外部機関と連携した教育相談等の取組支援
(スクールカウンセラー等の外部人材やスクール・コーディネーターの活用、いじめ・不登校への対応)
- いじめを生まない教育土壌づくり
(「いじめ防止基本方針」に基づくいじめの早期発見・対応・未然防止、児童生徒の主体的活動、ネットトラブルや犯罪から児童生徒を守る取組)

6 教育環境の充実

○学校危機管理体制の確立

- 学校・家庭・地域・関係機関が連携した安全教育の推進
(交通安全教室、通学路点検、「子ども110番の家」の実施)
- 危機管理体制の確立
(防災訓練の実施、気象災害への対応)
- 安全第一のスクールバスの運行
(一部路線で運行車両を大型化)

○教育委員会運営の充実

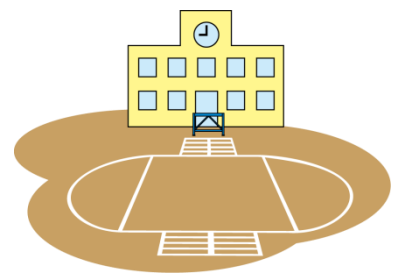
- 教育委員会の持続的安定性の確保、活動内容の充実
(教育委員による学校・教育施設への訪問、教育行事への参加、教育課題への着実な対応及び対応能力の向上)
- 就学援助制度運用の見直し(認定倍率の引き上げ及び新入学児童生徒学用品費等の入学前支給の検討、準備)

○ニセコ高校の振興

- 地域の未来を担い貢献する人材育成・学校づくり
(魅力ある教育課程の編成・実施、町内外の事業者・大学・YTL ホテルズとの連携、農業クラブや校内プロジェクトなど生徒の主体的活動の奨励)
- 高校のあり方、学校振興の方向性など全町的な取組の視点で対策推進
(生徒募集に向けた具体策の取組、中学校との連携、学校施設・寄宿舎の環境整備)
- 屋内体育館の一般利用事業(夜間利用)の開始

5 教職員の資質能力の向上

- 教職員一人一人の資質・能力の向上
(「ニセコスタイルの教育の日」設定、研究交流の実施～幼児センター及び小中高職員による全体研修)
- 「学校における働き方改革行動計画」の取組推進
(学校閉庁日・部活動休養日の設定、メンタルヘルス対策～ストレスチェックの実施)



○学校教育施設の充実

- 学校施設・設備の適切な管理、整備の取組
(近藤小学校屋内体育館改修工事、各学校施設の修繕、教職員住宅の計画的営繕、ニセコ小・ニセコ中にタブレット端末導入、校内無線通信環境の整備、各学校の教職員用ノートパソコンの更新及び教材備品類の整備)

★「学びの気運を育む」

7 生涯学習・スポーツの充実

○生涯学習機会の創造

- 「第6期社会教育中期計画」(5か年最終年次)に基づく生涯学習事業の計画的推進
(「子育て支援体制の充実」、「多文化交流機会の充実」、「地域を知る機会の充実」、「高齢者の健康」の4項目を柱とした事業推進、学童保育事業と連携した放課後子ども教室、寿大学の内容の充実、アスリートによるスポーツ教室、文化まつりなど学習成果活用場の充実)

○生涯学習・スポーツ施設の充実

- 「安全・快適に誰もが利用しやすい生涯学習・文化・スポーツ施設整備の取組
(有島記念館改修の具体化、周辺環境活用構想の検討)

8 文化・芸術の振興

○文化・芸術体験機会の創造

- 心豊かな社会形成に貢献する文化芸術施策の展開
(町民向けコンサート、青少年芸術鑑賞会、児童生徒作品展、芸術にふれる機会の確保、文化財の保護・伝承)

○有島記念館の充実

- 町唯一の博物館施設としての機能強化
(有島武郎の文学・農場開放紹介、町の歴史資料の収集及び展示等の開催、若手芸術家育成の普及事業実施)
- 有島武郎の認知度を高め、理解を得る取組の実施
- 藤倉英幸氏の作品企画展及びはり絵教室の開催

9 多文化共生の推進

- 国際理解・多文化理解(国際交流員による英会話体験カリキュラムの実施、寿大学学習会、国際交流推進協議会事業との連携、北海道インターナショナルスクールニセコ校児童とのふれあい交流)
- 多様な交流機会の確保(薩摩川内市「少年の翼セミナー」、高島市児童生徒交流、マキノ地区町民交流)

○生涯スポーツ活動の推進

- ニセコの自然や人材など教育資源を生かしたスポーツ活動の充実
(児童のアウトドア体験活動事業の実施、スキーリフト券助成事業、幼児用スキー貸出事業、子どもスキーフェスティバル兼全町児童生徒スキー大会、初めてのスキー教室、夜間スキー・スノーボード講習会、小1水泳教室、ラジオ体操会)
- 町民の健康増進と親睦を図る
(運動公園開幕スポーツ大会、ふれあい町民運動会・町長杯スポーツ大会、ニセコマラソンフェスティバル等の開催・運営支援)
- 地域に密着したスポーツ活動の展開
(体育協会所属団体及びスポーツ少年団への支援)
- 冬季北海道・札幌オリパラ招致活動への協力
(子どもたちの夢や希望を育む取組推進)

○読書活動の推進

- 「第2次子どもの読書活動推進計画」に基づく読書環境づくりの推進
(「あそぶつく」利用の一層の促進、施設運営支援)
- 学校を通じた児童生徒の読書活動の推進
(一斉読書、読み聞かせ活動、学校図書の有効利用、学校図書室支援員の継続配置、学校図書室の環境整備や有効活用・選書充実、町全体での読書環境の充実と読書習慣の定着)

